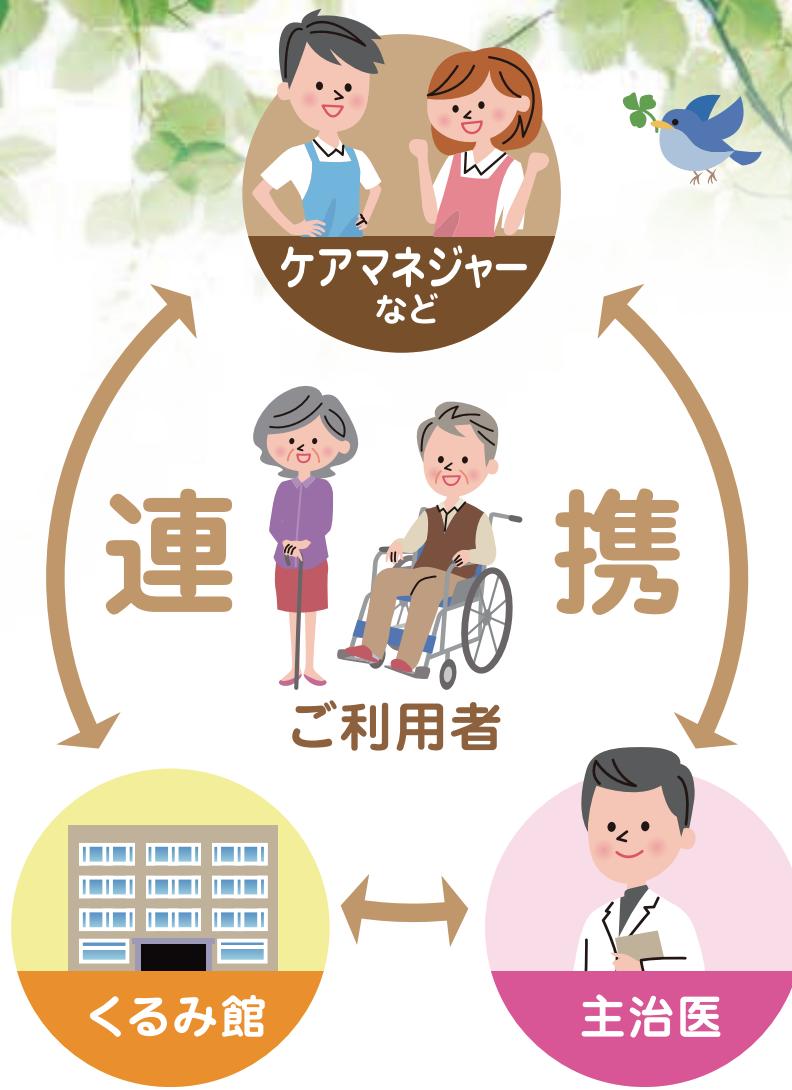


くるみ館のケアは
安心の連携サービスで行います



要介護・要支援者の状態にある
ご利用者に対して、
『担当ケアマネジャー』『主治医』をはじめ
『介護・医療・福祉などに携わる方々』と
『くるみ館』が連携し、身体の状態に
応じたリハビリテーションのご提供を
実現します。

くるみ館の在宅サービス

- 通所リハビリテーション
- 訪問リハビリテーション
- 訪問看護ステーション
- 訪問介護ステーション
- 短期入所療養介護
- 指定居宅介護支援事業所



ご案内図



お申込み・お問い合わせ・ご相談は…

社会福祉法人 北養会
介護老人保健施設 くるみ館
訪問リハビリテーション

茨城県水戸市河和田町3335-1

Tel.029-255-4774



R4.12

訪問リハビリテーション

くるみ館



訪問リハビリとは？

リハビリテーションの専門職である理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)が皆様のご自宅に直接お伺いし、その方の持つ能力に応じたリハビリテーションを、住み慣れた環境の中でご家族も一緒になって取り組めるよう、お手伝いいたします。

このようなときにご相談ください

家族が
飲み込みの
不自由な状態に
なってしまった。
食事の介助法を
教えてほしい。



自宅で、ちょっとした
階段でもつまずく
ようになった。



歩行機能に障がいのある方にとって、敷居などの小さな段差でさえもつまずきの要因になり、移動に困難をきたします。ご自宅のそういった問題を専門的な視点で見出し、サポートいたします。また、住宅改修などのご相談にも応じます。

病気の後遺症や高齢による身体の衰えにより、食べ物をうまく飲み込めない、いわゆる嚥下(えんげ)障害が起こることがあります。その方に応じた食事の介助法と一緒に考え、練習しましょう。

病気の
後遺症により、
片手が不自由に
なって包丁を
うまく使えなくな
った。



元気に生活を
続けるために本人
や家族が行える
リハビリテーション
を教えてほしい。



身体がこれまでのように動かなくなり、家事や趣味活動にも支障が出て、大きく落ち込む人は少なくありません。使い慣れた道具を用いながら、能力に応じた方法をアドバイスいたします。

リハビリテーションは「続ける」ことが大事なのですが、医療機関・福祉施設等で行えるリハビリテーションは時間・回数ともに限られます。普段の生活の中でご本人やご家族が、できることを行っていただくと効果は増大します。

私たちがお手伝いします



PT

日常生活での基本的な動作を改善する
お手伝いをいたします。



OT

身の回りの動作を改善するお手伝い
をいたします。



ST

コミュニケーション能力の改善と、飲み
込みの不自由さを改善するお手伝いを
いたします。

このほか、お気軽にご相談ください

あと少しで、着替えを一人でできるのだけど…

<日常の基本的動作のリハビリテーション>

ご本人が「できること」を見極めながらサポートいたします。

浴室を安全に使えるように改修したい

<住環境の設定・アドバイス>

ご自宅のどの部分を改修すれば、より快適な生活を送っていただけるかを、専門的な立場からアドバイスし、住宅改修や福祉機器をご紹介します。

*高次脳機能障害の方へのリハビリテーションも、言語聴覚士や作業療法士、医師などが連携し、効果的な対策に取り組みます。